

第11回『子ども・若者支援フォーラム』開催要項

目的： 「繋がろう！山梨のおとなたち 話そう！子どもの明るい未来を」 T S U ・ N A ・ G U
～家庭・学校・地域・行政の連携で希望ある未来をつくろう～をメインテーマに、講演、実践
報告等を取り入れた「子ども・若者支援フォーラム」を実施し、青少年を取り巻く諸問題に
ついて考え、その解決策を模索する機会とする。

主催：公益財団法人 山梨県青少年協会 ・ 青少年育成山梨県民会議事業実行委員会

日時：令和6年2月2日（金）14時00分 から16時00分（予定）
（受付開始13時30分）

会場：県立青少年センター 別館 2階 多目的ホール 甲府市川田町517

講師：山梨大学教授 若本純子 先生

内容：講演

いじめを「子ども目線」で捉え直す

—教師目線の指導が、子どもに響かない理由になっていませんか？—

令和5年10月に発表された「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」において、いじめは認知件数、重大事態件数とも過去最高値を示しました。これまでも様々なやり方で学校教育はいじめへの対策を講じてきたはずなのに、なかなか功を奏さないのはなぜなのでしょう。その一因は、教師目線の教育や指導が、子どもたちが経験している「いじめのリアル」と解離しているからかもしれません。

本講演では、「子どもたちはいじめを悪いこととわかっているのになくなるのはなぜなのか」「いじめの中で子どもたちはどんな経験をしているのか」など、いじめを「子ども目線」で捉え直し、その背景に横たわる要因を明らかにすることにより、子どもたちの実感に沿った指導のあり方を模索していきます。いじめに関する国内外のエビデンスや理論、架空事例の検討などを通して、いじめについて学び直し、じっくりと考察する機会にさせていただければ幸いです。

参加費：無料

対象：どなたでも

定員：50名（先着順）

参加方法：お申し込みは、HPの応募フォーム、メール、FAXにて受け付けます。

①氏名 ②所属団体名 ③教職員・行政・一般 ④電話番号
をご記入のうえ、お申込みください。

申込期限：令和6年1月26日（金）※定員になり次第締切

申込先：山梨県立青少年センター 青少年育成山梨県民会議 担当

FAX 055-237-5312

E-mail ykenmin@yya.or.jp（申込専用アドレス）



問い合わせ先：山梨県立青少年センター

青少年育成山梨県民会議 担当 佐野・若松・志村

TEL 055-237-5311